

平成25年度 山岳レスキュー講習会（東部地区※1）開催要項

主催 公益社団法人 日本山岳協会
協力 富山県山岳連盟

1. 主旨 無積雪期登山での遭難防止及び遭難事故現場に必要な登山者の救助技術の習得・研鑽を目的とする
2. 期日 平成25年8月23日（金）13:00～8月25日（日）13:00
3. 会場 受付集合・実技会場・机上講習・宿泊場所
〒930-1415 富山県中新川郡立山町芦嶺寺ブナ坂6
独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所
TEL:076-482-1211 FAX:076-481-1534
4. 応募資格および定員
 - 1) 応募資格 一般登山技術 又は クライミング技術をお持ちの方
 - 2) 募集定員 45名（経験及び希望に応じてクラス分け致します）
一般登山者、他団体加入の方でも受講できます。
5. コース編成および講師

<input type="checkbox"/> 縦走・ハイキングレスキューコース	(定員15名)	講師：日山協遭難対策常任委員
<input type="checkbox"/> クライミングセルフレスキューAコース	(定員10名)	講師：日山協遭難対策常任委員
<input type="checkbox"/> クライミングセルフレスキューBコース	(定員10名)	講師：日山協遭難対策常任委員
<input type="checkbox"/> クライミングワークレスキューコース	(定員10名)	講師：日山協遭難対策常任委員

※セルフレスキューAコースは基本技術の確認、Bコースはレスキューシミュレーションです。
ワークレスキューコースは救助隊をイメージしたレスキュー技術について講習します。
6. 講習日程・内容
別表-1、2に記載（詳細日程は変更になることがあります）
7. 参加申込
 - 1) 申込方法 別紙申込書によりFAXにて申込むこと
 - 2) 申込先 (公社)日本山岳協会事務局（内）遭難対策委員会
〒150-8056 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館
FAX 03-3481-2395
 - 3) 申込期日 平成25年8月12日（月）必着のこと
締切までに申し込まれた方には受付可否返信致します。
受付可否返信が着かないときは恐れ入りますが電話にて確認願います。
TEL 03-3481-2396 (公社)日本山岳協会事務局
8. 修了証の授与
この講習会に全日程参加し、修了したと認められた者には修了証を授与する
9. その他留意事項
 - 1) 受講費 8,000円（2泊宿泊代、23日夕食より25日朝食まで5食、教材費含む）
※懇親会費は希望者より別途徴収します。（1,000円程度）
※今回の宿舎は一部セルフサービスとなっておりますのでご協力願います
 - 2) 受講費払込 8月19日までに「山岳レスキュー講習会 無雪期」と明記のうえ
郵便振替口座 00110-5-546693 加入者名：(社)日本山岳協会 に振込みのこと
 - 3) 参加取消し 8月20日以降参加取消しは5,000円返金
 - 4) その他の費用 会場までの交通費は、受講者の負担と致します
 - 5) 山岳保険 受講者は必ず山岳共済保険などに加入していること
 - 6) 講習会持参用具 別表-3に記載
 - 7) ※1 本事業は東部地区対象事業ですが、本年度は西部地区の方も参加できます。
 - 8) この事業はスポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。

平成25年度 山岳レスキュー講習会（無雪期・東部地区）開催要項（予告）

別表-1 講習日程

（※ 日程は、天候・講習内容等の都合により変更する場合があります。）

日程	時間	行動予定			
		項目	縦走・ハイキング	セルフ	ワーク
8/23 (金)	12:30 ~ 13:00	受付開始 (研修所)			
	13:00 ~ 13:30	開講式、オリエンテーション			
	13:30 ~ 14:00	全体講習 (室内)	【H24山岳遭難事故・登山のリスク管理】		
	14:10 ~ 17:00	各クラス講習	室内	室内・屋外	室内・屋外
	17:00 ~ 18:00	入浴			
	18:00 ~ 19:00	夕食			
	19:00 ~ 20:30	各クラス講習 (室内)	室内	室内	室内
8/24 (土)	7:00 ~ 8:00	朝食			
	8:00 ~ 12:00	各クラス講習	室内	屋外	屋外
	12:00 ~ 13:00	昼食 (弁当)			
	13:00 ~ 17:00	各クラス講習	屋外	屋外	屋外
	17:00 ~ 18:00	入浴			
	18:00 ~ 19:00	夕食			
	19:30 ~	情報交換会			
8/25 (日)	7:00 ~ 8:00	朝食			
	8:00 ~ 12:00	各クラス講習	屋外	屋外	屋外
	12:00 ~ 12:30	各クラス片付け・反省会			
	12:30 ~ 13:00	閉講式 (研修所)			

別表-2 講習内容

縦走・ハイキングレスキューコース	セルフレスキューA・Bコース	ワークレスキューコース
①平成24年山岳遭難事故	①平成24年山岳遭難事故	①平成24年山岳遭難事故
②登山とリスク管理	②登山とリスク管理	②登山とリスク管理
③山での応急手当	③山での応急手当	③山での応急手当
④事故事例研究	④事故事例研究	④事故事例研究
⑤応急手当 (実技)	⑤仮固定と自己脱出	⑤チームレスキューの留意点
⑥事故を予防する装備と行動	⑥ローダウンレスキュー	⑥アンカーの設置
⑦事故を予防する運動生理学	⑦ライジングレスキュー	⑦吊り下げレスキュー
⑧道迷いについて	⑧トップの救助とセカンドの救助	⑧引き上げレスキュー
⑨補助ロープを使った安全確保	⑨搬送法	⑨現場への侵入経路
⑩ビバーク、搬送法	⑩シミュレーション	⑩梱包法・搬送法
⑪シミュレーション		⑪シミュレーション

別表-3 講習会持参品 ◎：必須用具 ○：あれば持参するもの

※講習内容により使用しない場合もあります

品名	縦走・ハイキング	クライミング 両クラス共	主催者
筆記用具	◎	◎	
救急用品 (三角巾、テーピングテープ (38mm幅)、包帯)	◎	◎	◎
雨具、防寒具	◎	◎	
ストック	○		◎
ツェルト (又はフライシート等)	○	○	◎
帽子	◎		
ヘルメット		◎	
ハーネス		◎	
グローブ、ナイフ		◎	
カラビナ (安全環付き含む)	○ (3枚)	◎※	◎
スリング (60cm~120cm)	○ (3本)	◎※	◎
下降器具、確保器具、デージーチェーン (PAS)		◎	◎
アッセンダー、プーリー		○	◎
クライミングロープ (Φ8.5mm以上×40m以上)			◎
補助ロープ (Φ6mm以上×10m位)	○		◎
その他山行で良く使う装備及び登攀具	○	○	

申込書

(公社) 日本山岳協会 行 FAX: 03-3481-2395

平成25年度 山岳レスキュー講習会(無雪期)参加申込み書

下記記載欄の□内にレでチェックし、必要事項を記入してください。

申込者 氏名 _____ (ふりがな)
 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 歳 血液型 _____ 型 性別 女 ・ 男
 住所 〒 _____ - _____

 電話番号 _____ F A X _____ 携帯 _____

緊急 氏名 _____ (ふりがな)
 連絡先 住所 〒 _____ - _____

 電話番号 _____ F A X _____ 携帯 _____

申込者の所属 日本山岳協会 _____ 山岳連盟・協会 _____ (役職)
 その他の山岳団体 _____ (役職)
 その他の団体(遭難協議会・消防等) _____ (役職)
 無所属 _____

※(公社) 日本山岳協会指導員の方: 指導員No. _____

受講希望コース 縦走・ハイキングコース _____ 縦走・ハイキングコース _____
 セルフレスキューAコース _____ セルフレスキューAコース _____
 セルフレスキューBコース _____ セルフレスキューBコース _____
 チームレスキューコース _____ チームレスキューコース _____
 人数が定員を超えた場合等の第二希望コースもご記入ください。
 領収書 要 (宛名 _____)
 不要

これまでの遭難対策関係講習会の参加についてお答えください。

日山協レスキュー講習会 無雪期 参加 有 _____ 回 無 _____
 積雪期 参加 有 _____ 回 無 _____
 所属山岳連盟・協会講習会 無雪期 参加 有 _____ 回 無 _____
 積雪期 参加 有 _____ 回 無 _____
 その他の団体の講習会 無雪期 参加 有 _____ 回 無 _____
 積雪期 参加 有 _____ 回 無 _____
 救急法の講習会 参加 有 _____ 回 (主催 _____)

主な山行経験 ハイキング _____ 年(夏期 _____ 日、冬期 _____ 日/年)
 縦走 _____ 年(夏期 _____ 日、冬期 _____ 日/年)
 沢登り _____ 年(夏期 _____ 日、冬期 _____ 日/年)
 岩登り _____ 年(夏期 _____ 日、冬期 _____ 日/年)
 スポーツクライミング _____ 年(夏期 _____ 日、冬期 _____ 日/年)

会場までの交通手段(参考) 自家用車 電車 未定 _____